

NEW!!

シートグローブボックス

原薬の調合や秤量工程において危険な物質を安全に取扱うことができます。
ビニールシート製のボックスは焼却できる材質で、使用後は丸ごと廃棄・交換できます。
フレームとボックスはマジックテープと樹脂ネジで接続する設計となっており、簡単に交換できます。



■仕様

外形寸法 <small>※ボックス外寸</small>	: W600×D500×H400mm
天面開口寸法	: W252×D252mm
本体材質	: 塩ビ透明シート 0.5t
本体枠材質	: SUS304 ・ アクリル透明 5t
グローブ材質	: アメゴム

宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

国際宇宙ステーションでのマウス実験用グローブボックスを開発！



国際宇宙ステーション内の日本実験棟「きぼう」でマウス実験用グローブボックスが使用されています。



宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)に搭載して国際宇宙ステーションまで輸送するため、軽量でコンパクトな製品というのが必須条件でした。そこで、コンパクトに折り畳むことができるビニールシート素材を採用し、装置側のフレームに吊り下げる形にすることで、グローブボックス本体を可能な限り軽量化しました。

このグローブボックスは、宇宙環境が生命体やその遺伝子に与える影響を解析するために、マウス実験に使用され、実験後は廃棄物として大気圏で焼却処理されます。

JAXAサイトでの紹介記事はこちら：<http://iss.jaxa.jp/kiboexp/equipment/pm/mhu/>